



加藤

公明党  
かとう

優

まさる

議員



## 带状疱疹ワクチン接種の助成について

**問** 带状疱疹ワクチン接種の周知と推進を行っているのか。

**答** 任意の予防接種のため、積極的な周知や勧奨は行っていないが、問合せがあった際は、かかりつけの医療機関に相談するよう説明している。今後、带状疱疹をはじめ、任意接種となっている感染症については、発症しやすい年代を中心に周知することが重要であるため、ホームページなどにより市民への情報提供に努めていく。

**問** 接種の助成は考えているか。

**答** 全国的にも接種費用の一部、または全額を助成する自治体が増えているため、本市としても、国の動向や他自治体の状況を注視しながら、適切に対応していく。

## ブランコの安全柵設置について

**問** 安全柵の設置についての考えは。

**答** 市長 遊具などの公園施設については、公園施設長寿命化計画に基づき更新を行っているところであり、安全柵が未設置のブランコについても、本体の更新に合わせ、利用状況や安全点検の結果を見ながら、優先順位の検討を行い、計画的に設置していく。公園を安全で楽しい遊び場として利用いただくため、日常の点検や定期点検を通じて、事故を未然に防ぐ予防保全に努めていく。



安全柵が未設置のブランコ

## 誰ひとり取り残さないサポート体制の構築について

**問** ゆくりな事業は、国の交付金を受けた単年度事業であるが、次年度以降の、市の予算によるサポート体制維持についての考えは。

**答** 財源の有無に関わることなく、継続的かつ効果的な事業体制を確保する中で、全ての市民にきめ細かな支援が行き届くよう、支援体制の強化を図っていく。

**問** 市内各小中学校において、相談サポートの周知も兼ねて、対象年齢の子どもたちが通常使用するトイレの個室への生理用品常設を提案したいが、考えは。

**答** 市内小学校の高学年が利用する女子トイレや中学校の女子トイレ、チャイルドセ

ンターなどに試験的に生理用品を配置し、利用状況を検証した上で、次年度以降の実施に向けた取組の参考としていく。

## 全天候型の遊び場整備について

**問** これまでに集まった意見や提案への対応と、今後の計画は。

**答** アンケート等の結果から、多くの方が全天候型の遊び場を希望しており、整備に対する意見や要望は多岐にわたると認識している。9月定例会に響陽会館複合交流施設整備基本計画策定の予算を計上しており、計画策定の過程において意見や要望等をしっかりと反映させていきたい。



R4年度に実施した  
さばえ遊び場フェス

合などの議論が出た場合に検討したいと考えている。

なお、特定の障がいをお持ちの方や要介護5の有権者については、郵便による不在者投票の制度があるため活用してもらいたい。また、高校における移動期日前投票所については、市外在住の生徒との不平等感や、投票権の有無による混乱等が懸念されるため、慎重になる必要があるが、若い世代の選挙啓発につながることから、他自治体の事例を参考に研究していきたい。



移動期日前投票所の導入を



西野

SABA  
にし

有香

LABO  
ゆか

議員



## 移動期日前投票所(選挙バス)の導入について

**問** 移動期日前投票所は、自宅から投票所まで距離がある方や車を持たない方、足の不自由な方などのいわゆる交通弱者の方々にとって大変有難いものである。現在の期日前投票所は、市役所とアル・プラザ鯖江の2か所のみであるため、移動期日前投票所を導入することで投票率の向上が期待でき、他県では実績もある。さらに、高校にも巡回させることで、若年層の政治参加を促し、主権者教育にもつながると考えるが、導入についての考えは。

**答** 本市は、投票区が比較的コンパクトであり、各投票所がほぼ中央部の適切な場所に位置することから、今後、投票区の統廃



酒井友季子

ふくい  
の党・鯖江  
さかい  
ゆきこ

議員

